

書籍のご紹介

「途上国」進出の処方箋 医療、メンタルヘルス・感染症対策

当基金でもご講演いただいた勝田吉彰先生の著作をご紹介します。

外務省医務官として、海外において、メンタルヘルス、感染症対策、現地の情報など幅広く関わってこられた経験を経て、大きな変化を遂げているミャンマーを定点観測して得られた途上国の実情をまとめたものです

最後のフロンティアといわれるミャンマーをはじめとする、海外からの進出・発展が進んでいく国々における変化、進出する側はどのような対策を取ればいいのか、赴任者にとって大事な、疾病の予防・メンタルヘルス面の対策・日常生活のリスクなどが、細かに講義を聞くように語られています。

頁を繰って目に付いたのがサーカスのような工事現場の足場などリアリティに満ちた現地の写真、気をつけるべき対象は一目瞭然です。

コラムのコーナーは、現地の医師の裏事情(?)をはじめ「着任したら病院にまず足を運ぼう」のように途上国ばかりではなくどちらの国でも実践してほしいアドバイス、「ユニークなストレス解消手段」など18の興味深い話題がそろっています。

実際に赴任する方、赴任者をサポートする部門の方の参考書籍に加えていただきたい一冊です。

発売は1月中旬の予定です。

- * 著 者 勝田吉彰（関西福祉大学教授）
- * 発行所 経団連出版
- * 定 価 本体 1,800 円＋税
- * A5 判 208 頁



発行元に直接注文できる割引付きの購入申込書はこちらから

<https://jomf.or.jp/pdf/2019/12/967/201912NLbook.pdf>